

会議録要旨

(1) 会議の名称	令和7年度第2回越前市政システム改革推進委員会
(2) 開催日時	令和8年1月9日（金） 午後3時30分～午後5時
(3) 開催場所	越前市役所 3階 大会議室
(4) 出席委員氏名	稲継裕昭委員長、竹内直人委員、井筒智子委員、筏洋介委員、坂多佳子委員
(5) 欠席委員氏名	前田聰一郎委員、富永恵子委員
(6) 出席所管課職員職氏名	越前市長職務代理者 越前市副市長 小泉陽一 総務部長 高橋透、デジタル政策課長 畠山和士 人事・法制課長 師田健一郎、人事・法制課 副課長 長谷川昌美 総務部政策推進幹 瀧波晴美 人事・法制課 主幹 清水健太、人事・法制課 主査 山田健人
(7) 会議議題	協議事項 （1）開庁時間短縮の検討について （2）採用試験受験者増加の取組みについて （3）行財政システム改革プランのこれまでの取組みについて
(8) 開催形態	公開
(9) 傍聴者の数	1人
(10) 会議資料の名称	会議次第、会議資料
(11) 会議の内容の要旨	協議事項 （1）開庁時間短縮の検討について ・職員のウェルビーイングの向上は市民のウェルビーイングの向上につながる。開庁時間の短縮は前向きに検討するべき。ただし、事前に十分に周知し、繁忙期には、閉庁時間を遅らせるなどの対応は必要。 ・所属ごとの窓口でしか行えない手続きの数やその手続きを利用する市民の年齢層などをもっと細かく分析してほしい。 ・オンラインでできる手続きのオンライン利用率をもっと高めていく方法を考えてほしい。窓口でしか行えない手続きの対応時間は、確保しなければならない。 ・開庁時間の短縮とあわせて、電話対応時間の見直しも検討するとよい。 （2）採用試験受験者増加の取組みについて ・インターンシップのやり方を工夫するとよい。インターンシップでよい経験をした自治体は受験先に選ばれやすい。 ・学生は、色々な企業や自治体のインターンシップに参加したいと思っている。従来の5日間のインターンシップは、学生は参加に消極的である。1日もしくは2日間のインターンシップを考えてはどうか。 ・市内にある仁愛大学ともっと連携を深め、越前市の魅力を伝える方法を検討してほしい。 （3）行財政システム改革プランのこれまでの取組みについて ・全国の自治体で早期退職者が大幅に増加する中で、越前市は減少傾向にある。働きやすい職場になってきたことの表れであろう。

	<p>・努力が報われる組織でないと、人は集まって来ない。風通しのよい、努力が報われる、変化に柔軟に対応していける「よい組織」を目指してほしい。</p>
--	---